



2期10年に渡り務めて来ました、市民総合体育館の管理・運営、いわゆる指定管理者は大きな事故もなく無事に終わる事が出来ました。

スポーツ協会加盟団体会員の皆様のため、また、小平市のスポーツ愛好者全ての方々のために、少しでも喜んでもらえる体育館運営が出来るよう、日々検討、改善を続けて参りました。

体育館のような限られた施設を、団体利用者と一般利用者との間に入り、公平な運用が出来るよう均衡を図るのは大変難しく一番苦労が多かったところでした。

多摩地域のスポーツ協会の中でも、当協会のようにほぼ単独で市民総合体育館の運営を行って来たのは非常に珍しいケースで、東京フットボールクラブ（F C東京）様に事業連携と言う形での協力を頂けたことが、管理面のみならず、事業面からも充実した10年間を全う出来た大きな要因だと考えています。

今年度からは、小平市スポーツ協会に代わり、完全民間の指定管理者に管理・運営が移行されました。小平市が市内の多くの公園や体育館・テニスコートのような施設を民間の指定管理に委ねることになりました。

小平市のスポーツ施設の新設・改修等の手法が大きな転換期を迎えています。スポーツ協会会員の皆様と一緒に小平市の今後の施策に期待して行きたいと思えます。

また、今年6月25日に今年度のスポーツ協会の社員総会を開催しました。①新たなスポーツ協会としての活動方針 ②事務局職員の再編成 ③指定管理者時代の最終決算、などを提案し、スポーツ協会代表者全員一致で承認を頂きました。

新しいスポーツ協会のスタートが切られました。

職員も少なくなりましたが、今後も常に加盟団体の皆さんと連絡調整・意見交換などを図りながら、小平市のスポーツ振興に努めて参りたいと考えておりますので、これからも、皆様方のご協力を心からお願い申し上げます。

右の キャッチコピー入りの“のぼり旗”は、
公募3点の入賞作品の一つです。

